

令和7年6月

『間違いだらけの避難所運営』

避難所運営の現場から ～繋ぎたい能登の教訓～

七尾市 矢田郷地区まちづくり協議会 事務局長 関軒 明宏（関軒製材所 代表）

【矢田郷コミセン避難所 運営責任者】

令和6年能登半島地震

令和6年1月1日16時10分 七尾市 **震度6強**



●七尾市 約21,000世帯 約47,000人

●矢田郷地区 約4,500世帯 約10,000人

令和6年1月4日

七尾市内 避難所 32か所

避難者数 約2640人



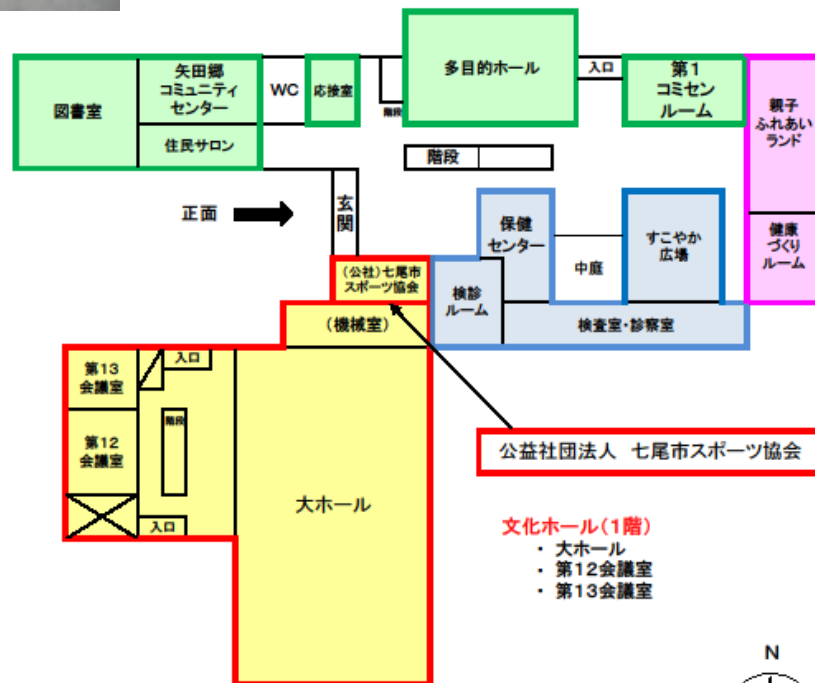
矢田郷地区コミュニティセンター (旧 七尾サンライフプラザ)

『元日の過ち』

施設の安全確認が無いのに
解錠指示は正しかったのか!?

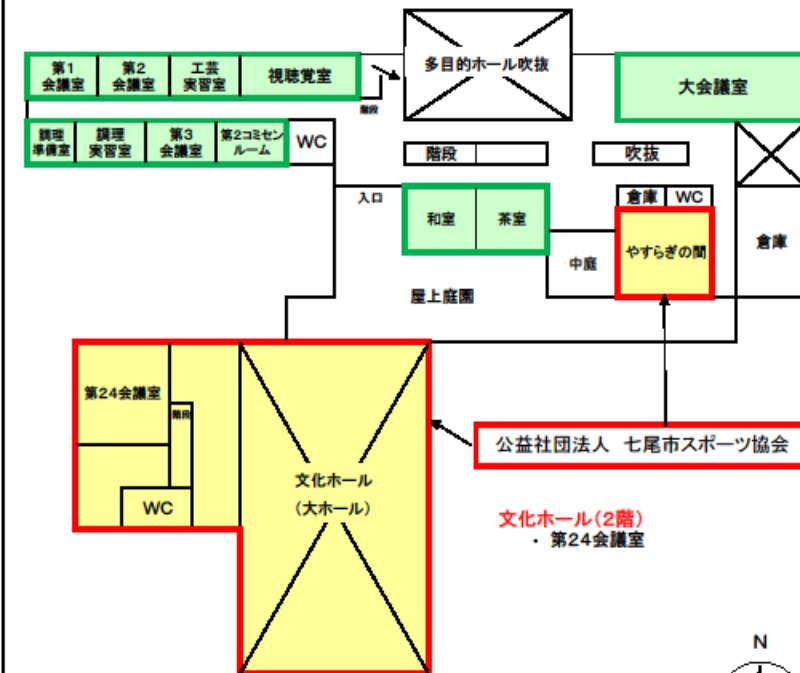
七尾サンライフプラザ 1階

- 【管理区分】
- 矢田郷地区コミュニティセンター
 - 親子ふれあいランド
 - 七尾市健康推進課
 - (公社)七尾市スポーツ協会



七尾サンライフプラザ 2階

- 【管理区分】
- 矢田郷地区コミュニティセンター
 - (公社)七尾市スポーツ協会



被害状況

部分的に破損個所有り
(倒壊リスク無し)
館内空調使用可能
電気使用可能
ガス(プロパン使用不可)
水道 断水
(貯水タンク有り90㍲)
浄化槽の破損有り

1月1日 多目的ホール



1月1日 夜 避難者数

館内 約700人

車中泊 約300人

合計 約1,000人

第1コミュニティルーム



応接室



2階 和室【談話室】



避難所開設時に受付を設置しなかったため、
避難者名簿の作成が遅れた。

2階 和室【茶室】(3部屋)



乳幼児家族専用(6世帯)

1月2日早朝(避難者約600人)

市からの支援物資 第1弾

アルファ米200食、ビスコ1箱

水 2L 6本入 10ケース他

館内防災倉庫に食料・水の備蓄無し

協議会所有のお茶・水・フードドライブの食糧や、
思いやりドライブのオムツ・生理用品が役に立つ



1月2日 事務所裏 炊出し用テント設置



2日朝食はスタッフが各部屋に配布(2~3人に α 米1食)
夕食はカップ麺1人1個、炊き出しテントにて配食。
3日朝食以降は館内本部前にて配食。



1月3日 朝食準備
アルファ米おにぎり1人1個



避難者ボランティアもお手伝い(白いビブス)





運営者スタッフ用

避難者ボランティアには白いビブス



2階 大会議室

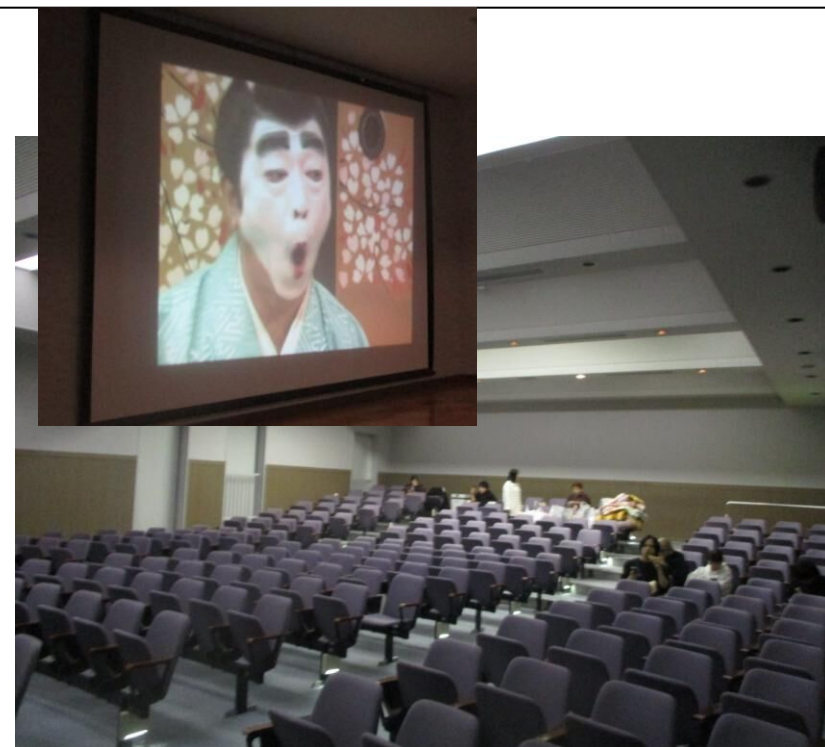


1階 応接室



1月3日 視聴覚室をシアタールームに

2階 和室(談話室)



オークス(株) (冠婚葬祭業)

食糧、紙コップ、紙皿、カセットコンロ、ポリバケツ等、必要な物資を迅速にご支援頂く。





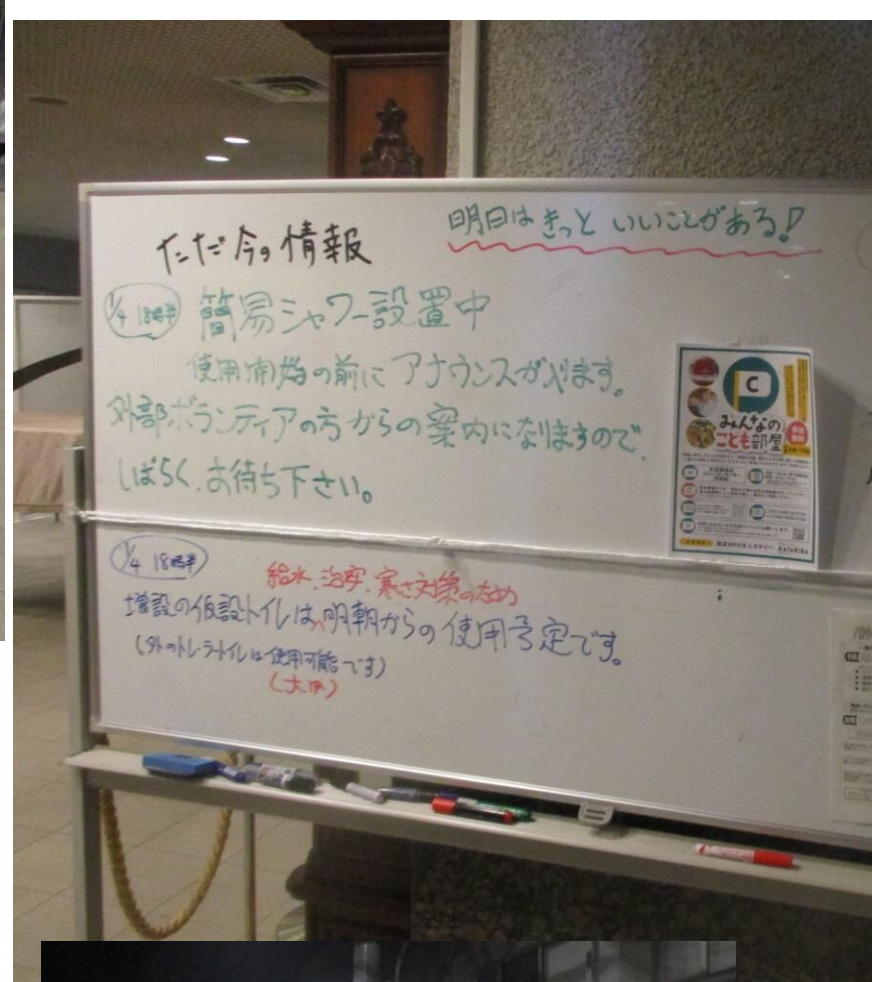
1月3日 山梨県北杜市より
トレーラートイレ到着

1月3日 貯水タンク ゼロ
館内トイレ使用不可





1月4日 館内トイレ使用不可。
本部前多目的トイレのみ車椅子や
足の不自由な方限定で利用可。
〔し尿処理剤(凝固剤)を使用〕



1月4日 図書室に
みんなのこども部屋 開設





1月5日
避難者数 約600人

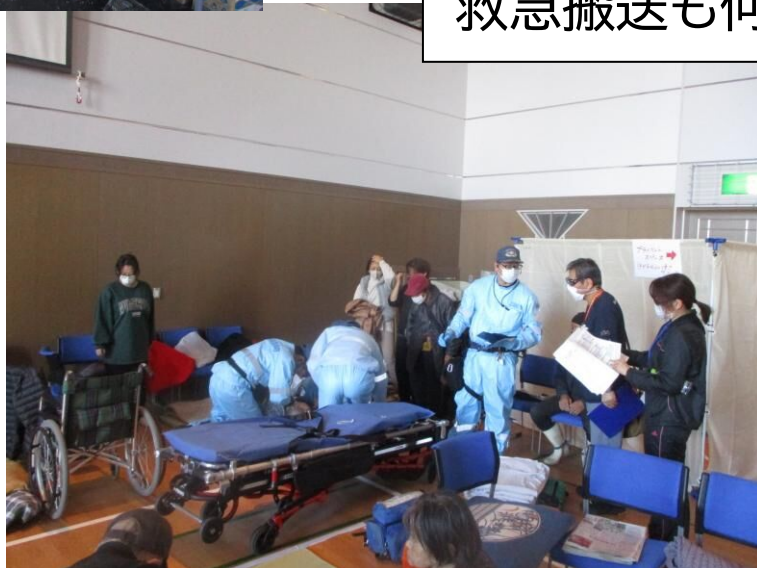


配食時は行列



ゴミ問題(分別、残飯、量など)
避難者ボランティアで回収

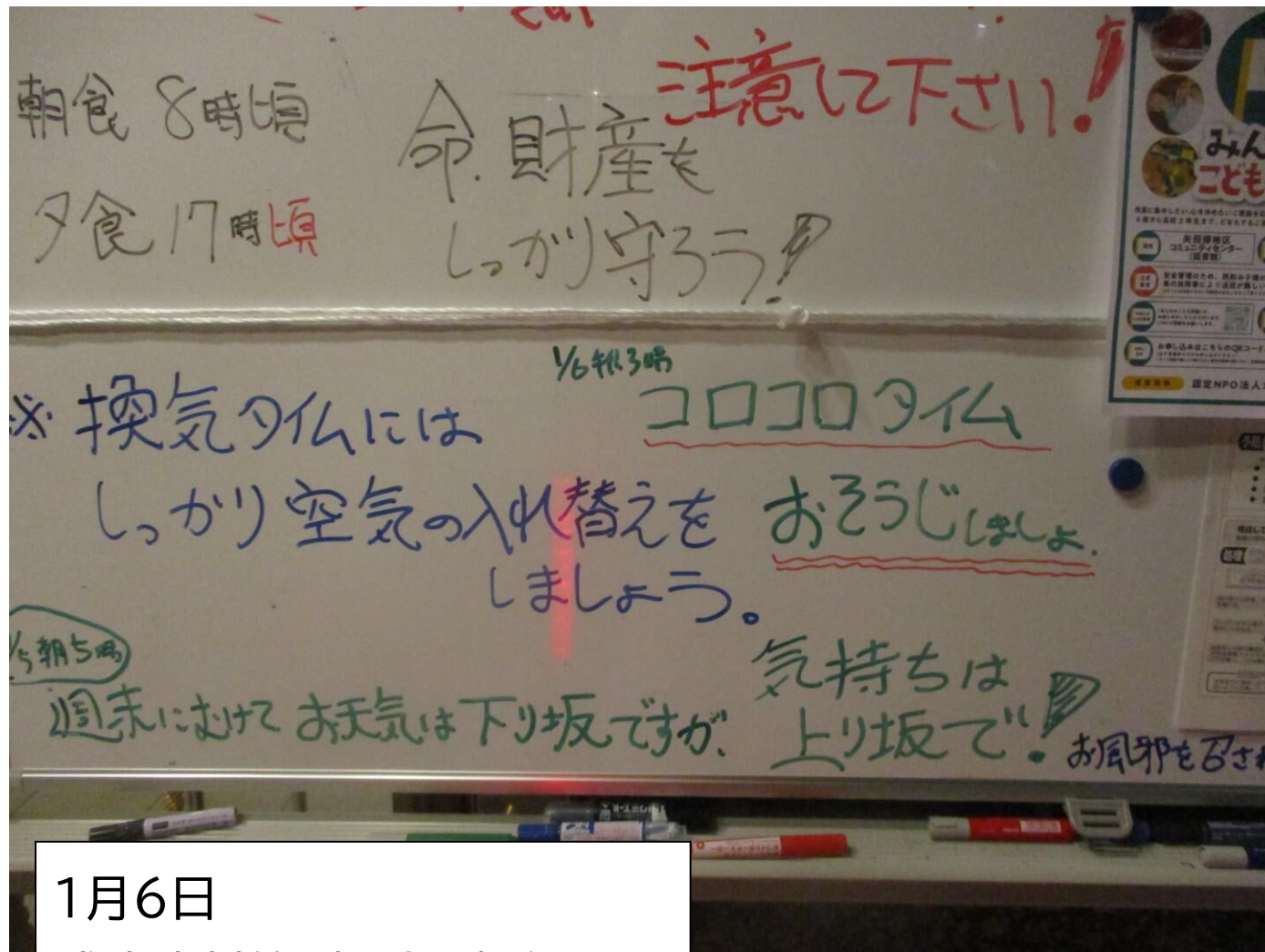
救急搬送も何度か





1月6日 物資搬入『私たちへの支援物資が届きました。皆さん、一緒におろしましょう。』





1月6日

感染症対策 掃除と換気
(清掃道具コロコロ等は4日
に支援団体にリクエスト)

